



# 第4回 てくてく公園情報

住所 日進市若緑大清水919番地1 0661-78-8801  
 休業日 月(月が祝祭日の場合は火)、8月中はプールのみ無休  
 駐車場 あり  
 くるりんばす最寄駅 東コース「総合運動公園」、北コース「一ノ井」  
 広い園内には様々な施設がありますが、夏のお祭りで子ども達も楽しんでいる、プールとキャンプ場についてもご紹介いたします。

- <プール>**  
 8月31日(金)まで、夏プールが毎日営業中！市外者でも利用でき、夏休み中の子も連れて来られます。幼児用プールは、オムツの取れたお子さんから利用できますよ。ただし遊泳中は、お子さんから絶対目を離さないでね！！
- 各プールの利用条件 (市民以外も利用できます)  
 60mプール 小学校5年以上で25m以上泳ぎできる(20歳-24歳未満は中学生1年生以上)  
 25mプール 小学校1年生以上  
 ウォータースライダー 小学校1年生以上  
 幼児用プール オムツの取れた幼児以上
- 利用時間 (午前・午後の2部完全入替制)  
 午前の部 9:00~12:00 入園開始11:30  
 午後の部 13:00~16:30 入園開始16:00
- 利用料金  
 大人(高校生以上) 1回券 300円  
 回数券(11枚入り) 3000円  
 小人(小・中学生) 1回券 160円  
 回数券(11枚入り) 1600円  
 幼児(小学生未満) 無料

**<利用上の注意>**  
 ・水着は必ず着用する(開襟着も)。水着のない人は入場できません。  
 ・小学校3年生以下は、18歳以上の保護者(水着着用)1名につき、2人まで入場できます。  
 ・プール内には持込、使用できないもの：履物・飲食物・たばこ・時計・カメラ・携帯電話・白旗止めクッションなど。  
 ・更衣室のコインロッカーは、施設に100円硬貨が必要(使用後戻ります)。

**<キャンプ場>**  
 9月30日(日)まで営業中！バーベキュー(食料は各自持参、アルコールは禁止)や、キャンプファイヤーは、新の奥のみに利用できます。テントやインゴローの貸出も、なんでもタダ！ただし、大人のみ、市外者のみの利用はできません。予約は、利用希望日の2週間前までに、公園窓口へ来所して手続き(空き状況の確認は、電話でもできます)。

利用時間	初日営業	初日でない日
日曜日	10:00~16:00	月曜日
香月	13:00~翌日10:00	日曜日・月曜日

(16:00までに入場)

- <その他施設>**
- ◆テニスコート6面(4月~11月までナイター営業あり)
  - ◆スポーツ広場(対象競技：サッカー、ソフトボール、ゲートボール、グラウンドゴルフ、ラクロス、競走など)
  - ◆野球場(4月~11月までナイター営業あり)
  - ◆弓道場

**おすすめ絵本 これよんで**

**「さいりいはちょうちよ」**  
 「さいりいはちょうちよ」と思って、たもで探してかまいます。道端にはパイプをくわえた隣書中のおじさん、工事中のおじさんやおまわりさん、並んで歩く園児たちが豊かな表情で、お花さつたり、ひよこさつたり、風船さつたり、なかなか見つかりません。  
 とろとろにあいた小さな穴は、ちいさな指で遊ぶのにぴったり。五味太郎さんの楽しい絵をゆっくりお楽しみください。(高野)

五味太郎作・絵 偕成社 1983年

## 子育てサークル紹介

にっしん子育て総合支援センターに登録されている子育てサークルを順次紹介いたします。

**子育てサークル「さくらんぼ：赤池」**  
 毎日育児に追われてちょっとお疲れ気味のおかあさん、気分転換に遊びに来てみませんか？私たちさくらんぼは、みなさんが気軽に参加できるように自由な雰囲気の中活動しています。(おかあさんのストレス発散の場としての意味合いも大きいですよ！)  
 むつみ会館を中心に季節に合わせた遊びや簡単な工作などを行っています。みなさんが負担にならないよう、でも公園で少人数で遊ぶのとはちょっと違ったことができるよう、参加者が話し合いながらやっています。

日時 第2、第4金 17:00~18:00  
 場所 むつみ会館  
 対象年齢 0~3歳  
 問合せ にっしん子育て総合支援センター 0661-76-2244

## 生の舞台で心の栄養たっぷりつけよう「日進おやこ劇場」

日進おやこ劇場は「文化を通して子どもたちを健やかに育てよう」という願いでつくられた自主的な文化団体です。1990年10月に発足。現在、日進市・東郷町・長久手町を中心とした地域で4歳以上の子どもと大人合わせて約700人の会員がいます。  
 年間1人4~5本の生の舞台を見ることが中心に活動しています。普段は、地域の仲間と3世帯以上でサークルを作り、舞台を見る前は、見るの楽しみにできるような遊びをしたり、見たあとは劇のまねごと遊びをしたりと、子どもたちのやりたいことをサークルで話し合っています。そのほかにも、全体で行う行事「子ども市」(お店屋さんごっこ)や「キャンプ」があります。サークルで活動をしていく中で子育ての悩みを出し合ったり、お互いの子の成長を喜び合ったりします。そうやって育った子どもの誇りには、その子を見守る大人たちが増えています。それが安心して子育てできる地域づくりにつながります。ぜひ、一緒に楽しんでみませんか？(日進おやこ劇場)

対象 日進市・東郷町・長久手町および近隣在住の親子  
 会費 毎月一人1200円(大人、4歳以上の子ども)

## 名古屋学芸大学 わくわく親子遊びサロン

6月8日、スタッフ親子で「心ある名古屋大学子育て支援センター」のわくわく親子遊びサロン小豆地区で遊びに参加しました。入り口で学生が、笑顔で迎えてくれて、サロンへの期待がわくわくと膨らみます。今日は0歳から3歳までの親子25組が参加。最初は保育士、次に学生による手遊び、子ども達も笑顔いっぱい。次に今日のメインイベント、小麦粘土(小麦と水と塩を混ぜて作った粘土)の登場です。最初はおかあさんたちがコネコネしてやらわかったところで、子どもたちが丸めたり、伸ばしたり、型抜きをしました。学生たちも子どもと一緒で遊んでくれます。楽しいときは、あっという間に過ぎ去り、もった遊びたいくらいでした。  
 その後、3階視聴室、レイルームや交流スペースが開放されました。レイルームには木のおちゃや絵本、滑り台等、交流スペースにはボールプールがあり、楽しそうに泳いでいる(?)子どももいました。開放の時間には保育士、社会福祉士が一緒に遊んでくれたり、ちょっとした悩みや相談も、気軽に話し掛けられます。子どもと遊びながら、的確なアドバイスをしてくれて、おかあさんにとっては嬉しい限りです。  
 子どもケアセンターでは、その他の親子教室も開催されています。子どもだけではなく親への支援も考えられています。(浅井)

## にっしんファミリー・サポート・センター ~子育て中のお母さん必読書~

にっしんファミリー・サポート・センターは子育てのお手伝いを行う1人1人が会員となり、地域で子育ての輪を作り、安心して暮らすことができることを目指して相互の援助活動を行っています。  
 現在、依頼会員、援助会員、両方会員あわせて約350名が登録をしています。活動件数が多いのは、保育園送迎、学習・児童クラブ送迎です。また、習い事の送迎も増えています。日進市は、名古屋中・豊田市の運動園内ということで運動者が多く、頼れる方が多いというところが何があるのかのたのしみです。  
 説明会・講習会に参加していただき会員登録後、活動していただいています。詳しくはにっしん広報をご覧ください。(にっしんファミリー・サポート・センター) 問合せ 0661-74-6822 (にっしん子育て総合支援センター内)

6月12日、中央福祉センターにて行われたファミリーサポート主催の「誰も知らない子育ての心構え」講師に愛知警察署 生活安全課 金森弘史氏をお招きし、講話と身体を使った護身術実演の勉強会が開かれ参加しました。  
 「まず、「不審者とは？」との問い掛けに、子どもは判断できないのが現状であるから、自ら犯罪に会いやすいよう、不審者かと思われた時は3m以上離れ、いつでも逃げる体制を整えておくことが大切であるとのことでした。また、子どもを連れていく時に手元にある道具(椅子・部屋の中のもの)を使って護身術、何も無い時の逃げ方等、自分の身を守るための護身術を教えるいただきました。  
 近年、長久手発砲事件等、いつ自分が犯罪の被害者になるかわからない時代であるからこそいざというときに子どもを守るように、ぜひ身につけておきたい護身術だと思いました。(今村)

## パパコラム

**僕が父親になるまで 連載 第4回 「ころん」**  
 何となくあーだんが自分の娘だという実感が湧いてきたのは、あーだんが寝返りするようになってからである。ちょっと前までは、寝る際はダブルベッドの上に3人川の字が基本だったが、誰に似たのかあーだんは非常に寝相が悪い。生後3ヶ月になろうという頃には、縦横無尽にベッドの上で寝返りをした。しかし、そんな彼女も「笑う」という手段を獲得し、僕の小指をハッパと驚かすのに「にたー」と笑う。その笑いは、番さんと僕だけのものであって、ふと、「そうか、それが娘ということなのかな？」と思った。つまり、僕達はこの子の良いところも悪いところも全て目撃し、あーだんは寝返る姿を覚えているのである。その頃から、無茶な運転とか食ゲームだとかは殆どしなくなった。その代わりに、時間があるときに食事を作ったり、布おむつを洗ったりしていた。(ひばり)

## 日進市内子どもに関する 病院 紹介

このコーナーでは、日進市内で子育てがよくなる小児科の医療機関、専門人材の育成・医療者、職に紹介していきます。

**川井小児科クリニック (小児科)**  
 住所 愛知県日進市栄2丁目112番地  
 電話 (0561)72-7070  
 駐車場 25台  
 予約 直接お越し下さい  
 休診日 祝日  
 くるりんばす最寄駅 日進駅  
 乳児健診診療 13:30~(同上)

診療時間	日	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
16:30~18:00	-	○	-	○	-	-	-

HP <http://www.kawai-shonika.dr-clinic.jp/>  
 ◆休日診療…子どもの病気が治るのも早いけど、悪くなるのも早い。勤務医の時、重症なお子さんが月曜日に入院されること多いことに気づいた院長の川井進医師。ならば一刻も早く治療にあげたいと日曜日診療時間を取った。日曜日に小児科医に診てもらえたとあって涙ながら受診されました。  
 <チャイルドシート着用の呼び掛け>…「子どもの病気を治すだけが小児科医の仕事ではない。」そう考える川井医師は、チャイルドシートの普及活動にも力を入れています。乳児健診の際、希望者には認定指導員の看護師によるチャイルドシートの点検を行われています。実際にチャイルドシートを整備してもらったことでも、命拾いになったケースもあるそうです。  
 川井医師は、「大学病院にいた頃、子どもの病気がケガのことでつらい思いをしているお母さんをよく見かけました。だからこそ、生活に密着した医療を行い、心身共に健やかに成長していただきたい。」と語られました。  
 かつて通院したことがあるママさんは、「院内の雰囲気良く、医師と看護師がテキパキと診断、処置してくださるので、待ち時間が少ない。休日診療や院内感染防止のための特別な配慮も嬉しい。」と絶賛の声。  
 まさに「地域に根ざした医療」を目指して奮闘されている姿勢が、伝わってきました。(小澤)

- 編集会議生中継 ●
- 中央競馬場に行ってきた。ちょっとで思うがもしませんが、子どもが遊ぶ遊具や、歩き回れる遊具、ベビーカーもあるので、意外に穴場でした。かなり先ですが、12月になると、レースがあるのと、目の前で走っている馬を見るいいチャンスです。(浅井)
  - お祭りの予定はたちましたか？宿泊施設の子ども料金なども先定まよ。8歳未満は宿泊無料のところがあればそうであるところがあり、確認してから行くのをオススメします。上手に利用して楽しい思い出をつくってください。(今村)
  - にっしん Peace Week に参加しました。戦争は、ぜったいダメ！みんなて平和を守ろうね。(ゆきえ)
  - 今月号ではじめての病院取材をしました。院長先生に直接お話を聞いたのですが、気さくな方で安心して話げできました。☆子育てママの味方です。(小澤)
  - 各地で賑わった季節ですね。近隣の打ち上げ花火は、三好町が8/4、豊明市が8/5、東郷町と長久手町が8/18らしい。ふらりと出てきては、親子で楽しめるとも聞いています。(物)
  - 9月は幼稚園の親子配布があります。来年度就園予定のお子さんを(特に第1子であれば尚更)持つママたち。何かとドキドキです。市内各園の配布日は、来月号でお知らせします。(大河内)
  - 子どもとすず夏休み、ママたちにとっては大変だけど、きっといい思い出になりますよ！！(古野)

**にっしん子育てナビ「ふあまっぶ」**

【発行】日進市生涯支援部児童課 【編集】NPO法人ファミリーステーション Rin  
 日進市蟹甲池下268 日進市若緑町野原63  
 TEL0561-73-1049 TEL.FAX 0561-66-1160  
 FAX0561-72-4554 e-mail rin@npo-rin.net  
 ◆発行部数 月間2000部 毎月月初発行  
 ◆ふあまっぶは、市内公共施設、ご協力いただける民間施設にて無料配布しています。